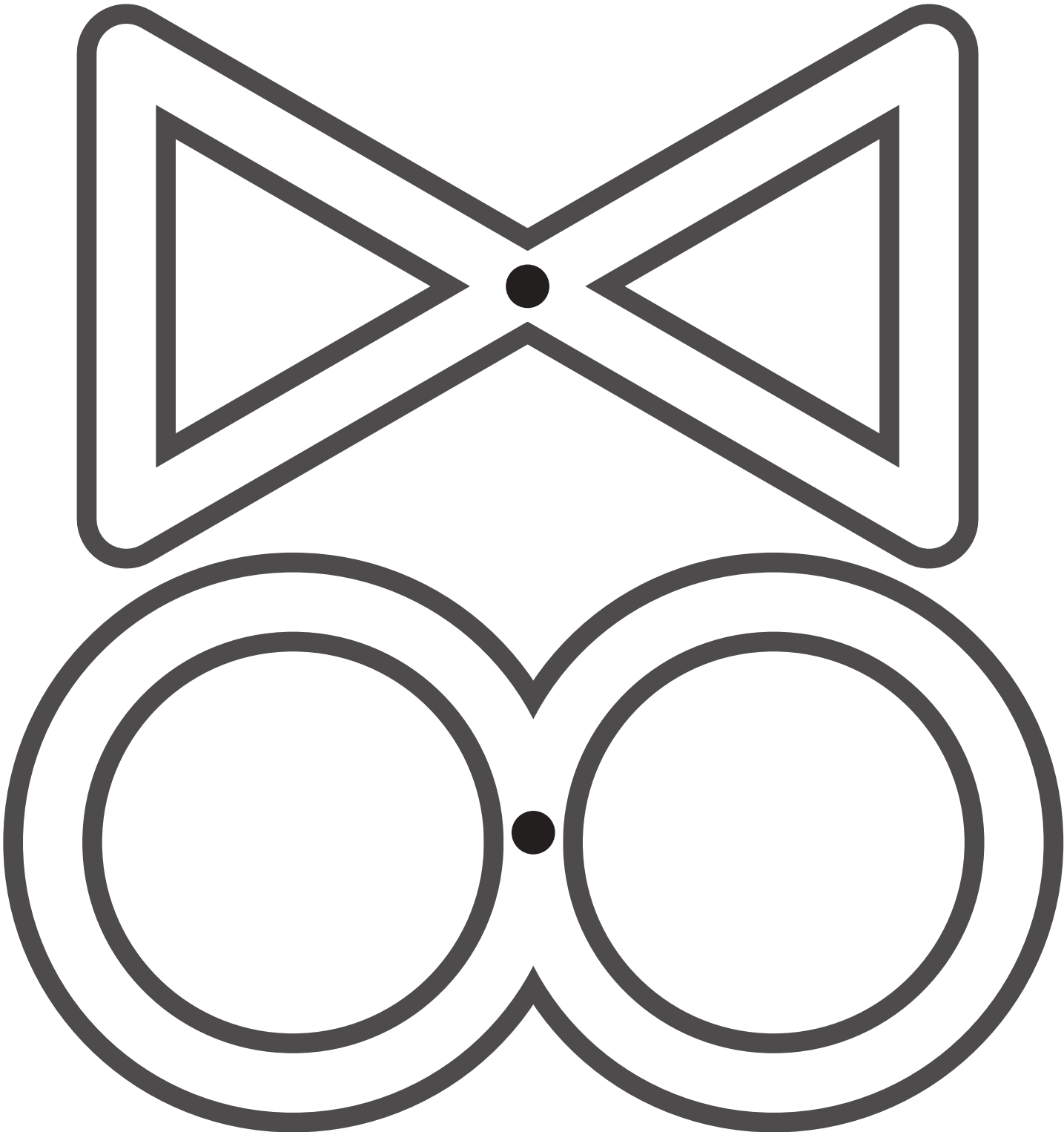


な ま え	
-------------	--

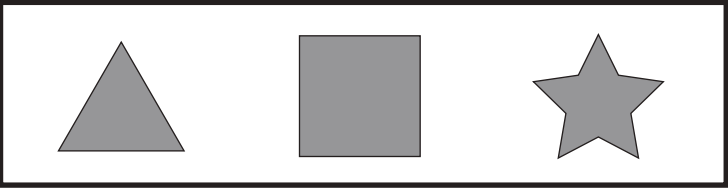
運筆一線を描く

●から壁にぶつからないように鉛筆で線を描きます。一筆で描けるように進む道を考えてみましょう。



処理能力－抹消

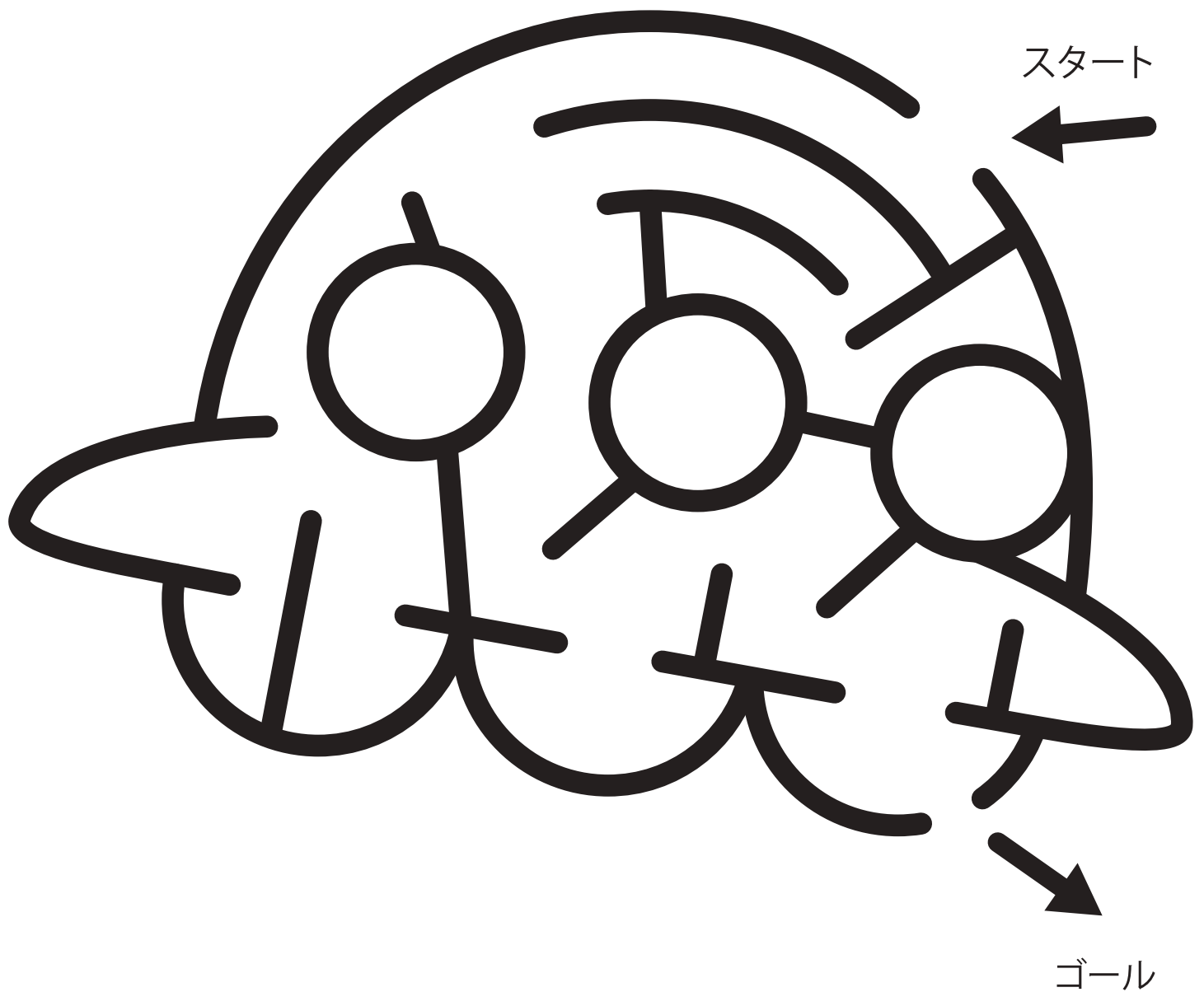
上の太い四角の中がお手本です。下のマスに形がたくさん並んでいます。この中でお手本の形だけに青のクーピーで／をつけます。ただし、進む方向は左上の三角からはじめて右へ進み、右端まできたら2段目の左から右へと順番に進み、／をつけていきます。※お手本の点線をなぞって先に進みましょう。



推理・運筆ー迷路

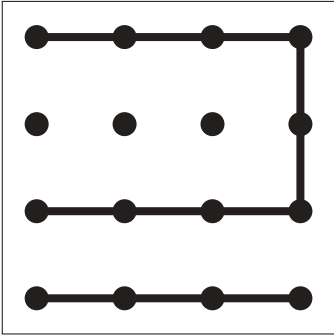
スタートからゴールまで壁にぶつからないように鉛筆で線を描きます。

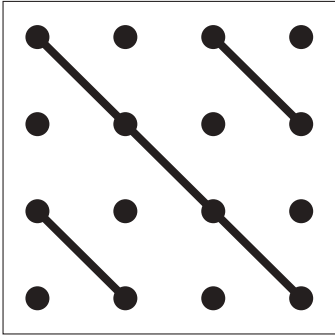
※まずは指で進む道をなぞってから線をかきましょう。

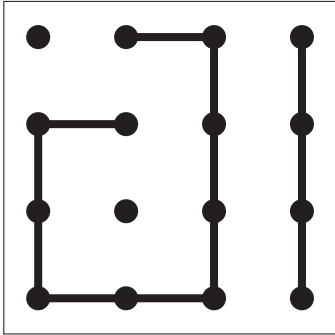


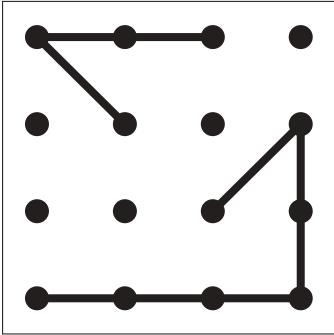
図形－重ね点図形

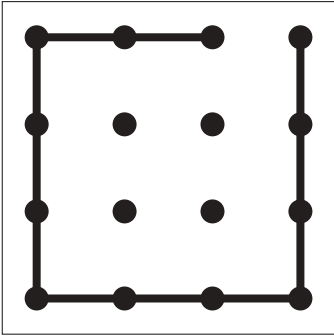
上の2枚の点図形を重ねた形を考えて、矢印の下の四角に鉛筆で描きます。

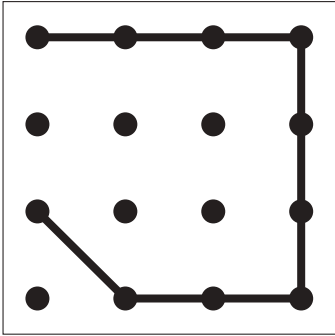


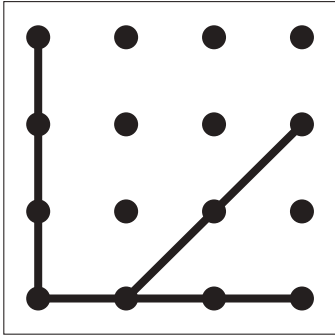


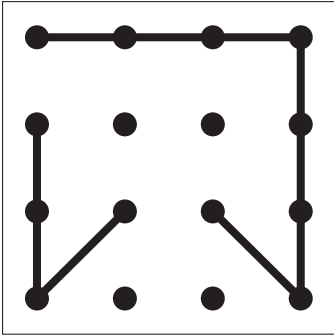










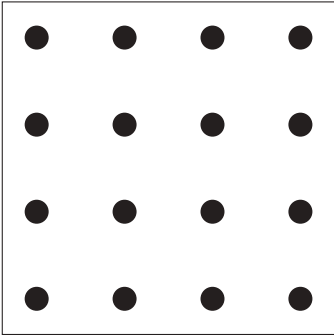


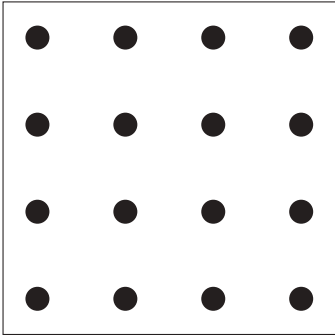


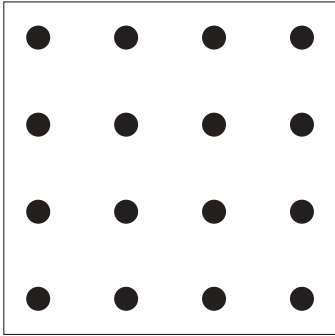


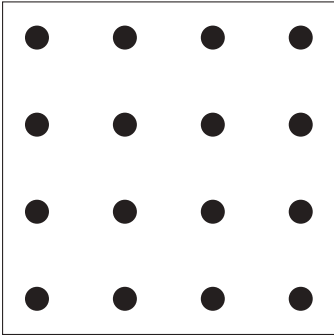






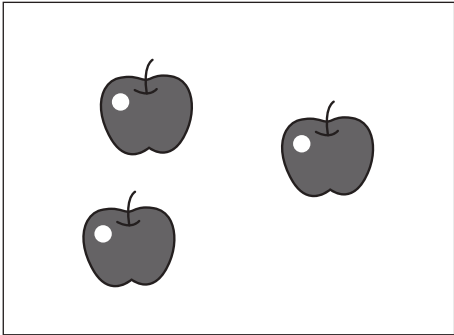
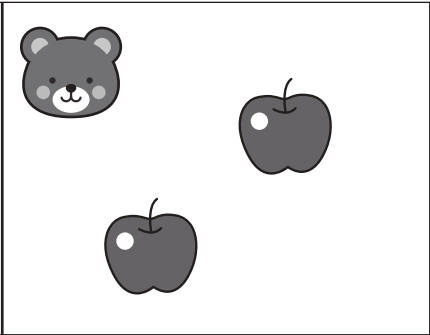
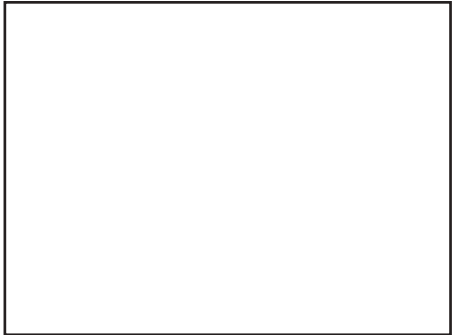
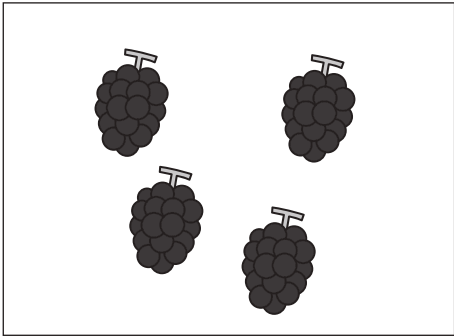
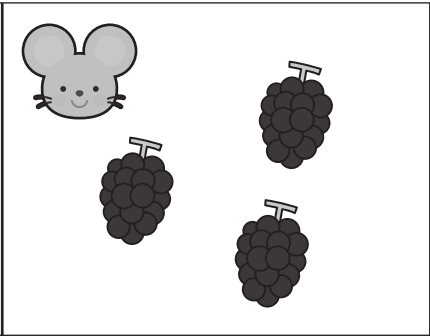
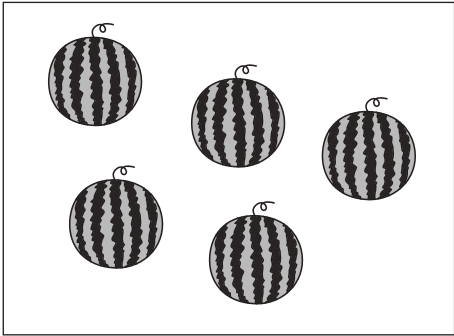
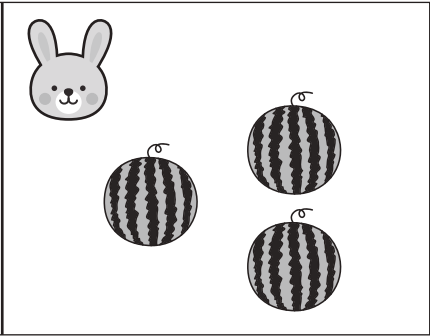
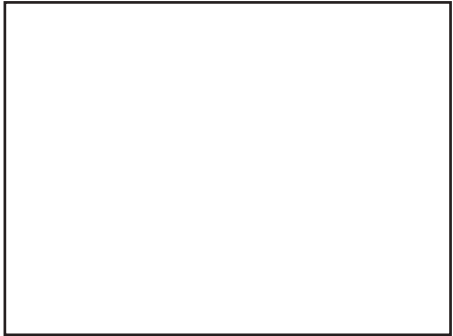
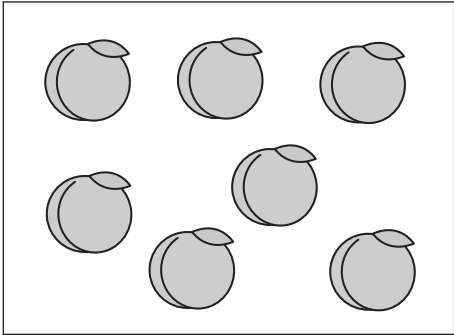
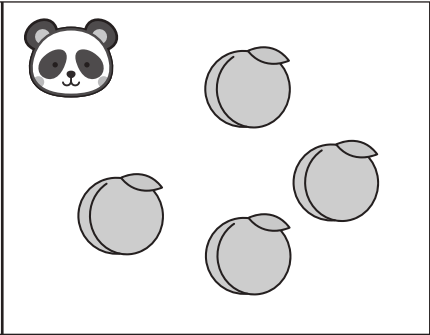
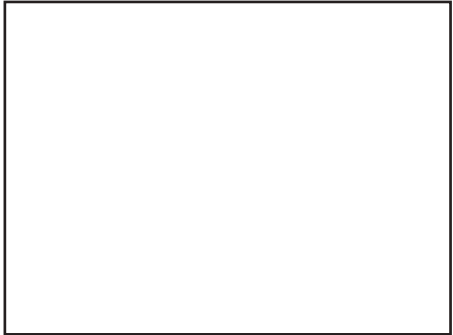
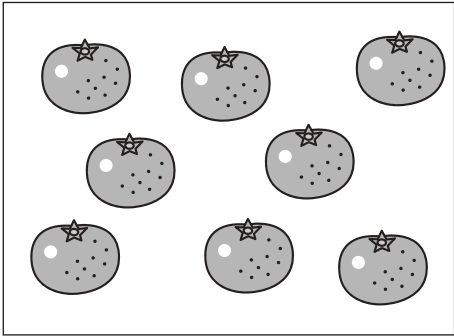
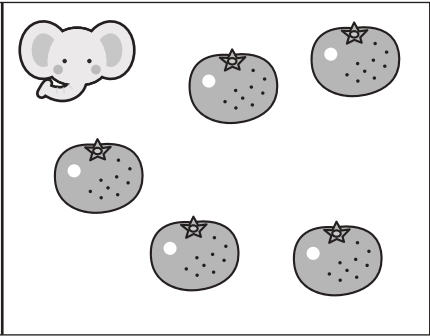
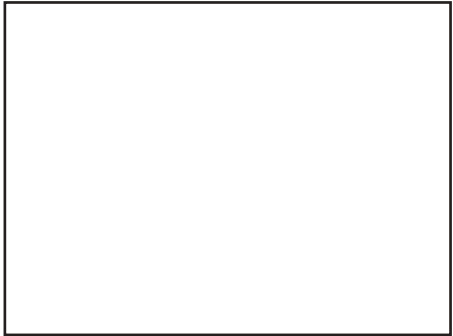






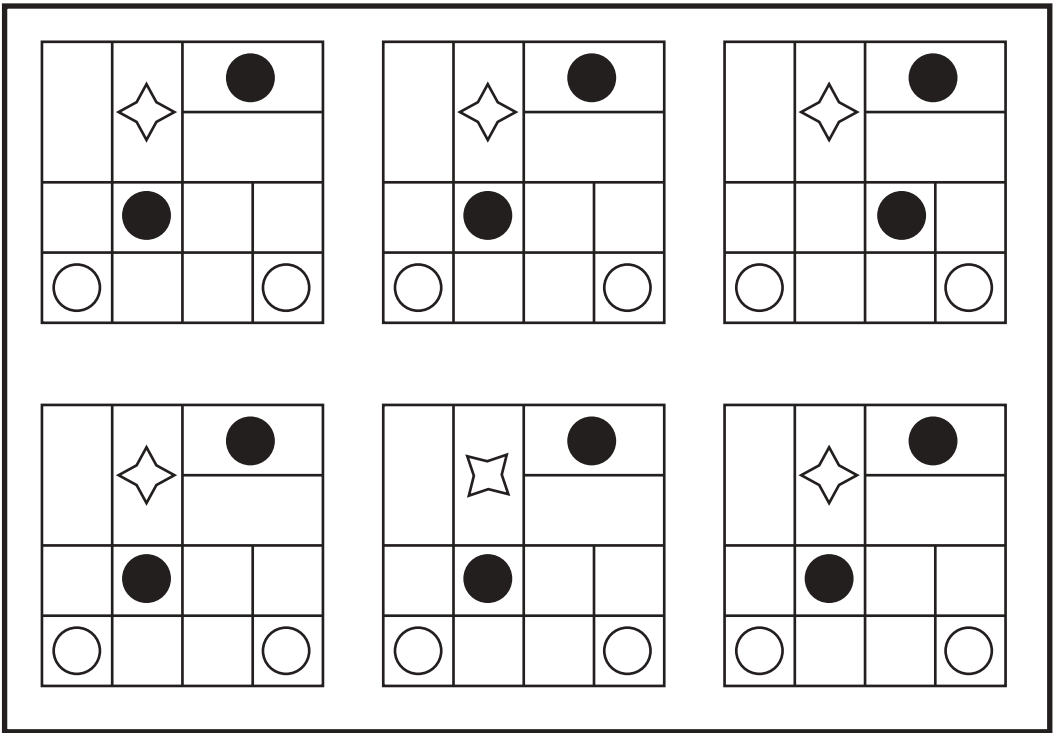
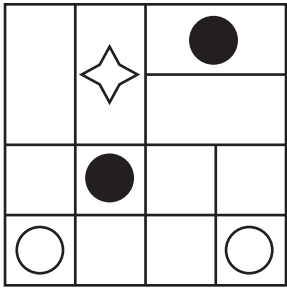
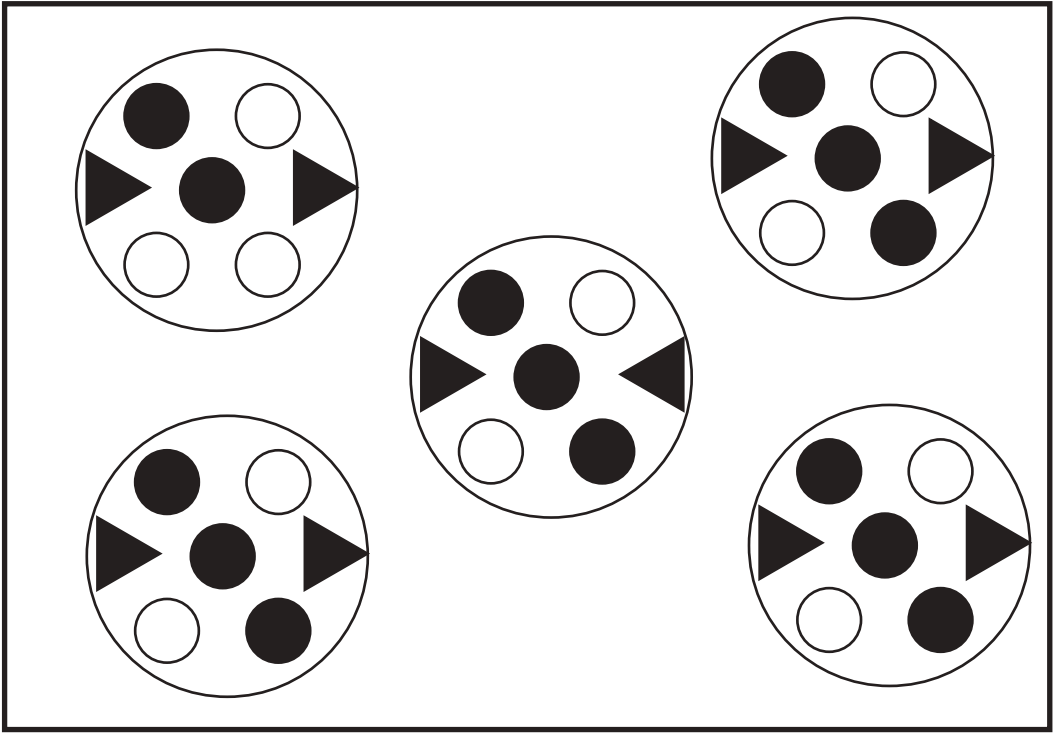
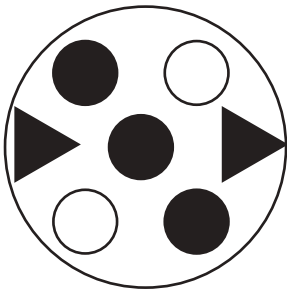
数量ー加減

一番左の四角の中に果物がいくつかあります。そのすぐ隣の四角には動物がいますね。動物と同じ四角の中にある果物は、動物が食べた果物の数です。左の四角の果物の数から動物たちが食べた後の数を考えて右の四角に青のクーピーで○をかきます。

図形ー異図形

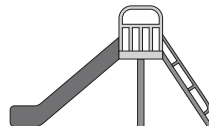
左のお手本の形と違う形を右の四角の中から全部見つけて青のクーピーで×をつけましょう。



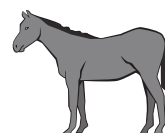
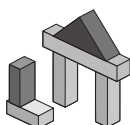
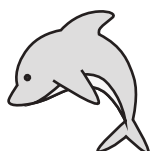
言語一音(オン)

- ①初めの音(オン)が「め」の絵に緑のクーピーで○をつけます。②初めの音(オン)が「つ」の絵に緑のクーピーで○をつけます。
③終わりの音(オン)が「り」の絵に緑のクーピーで○をつけます。④終わりの音(オン)が「ま」の絵に緑のクーピーで○をつけます。
⑤音(オン)の数が4つの絵に緑のクーピーで○をつけます。

①



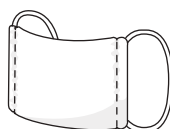
②



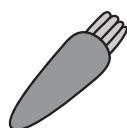
③



④

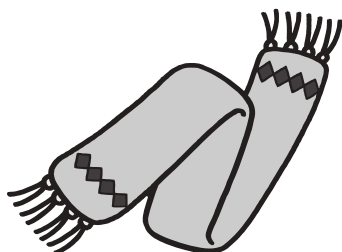
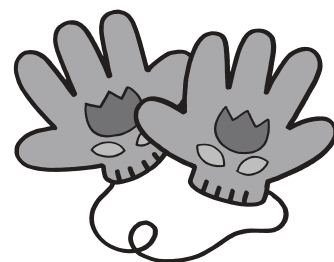
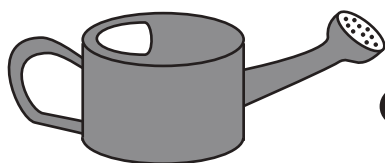
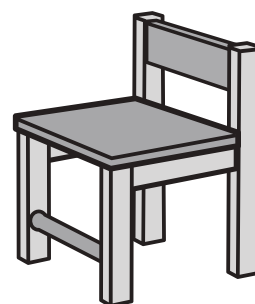
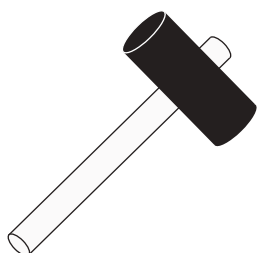
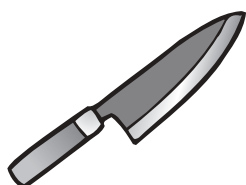
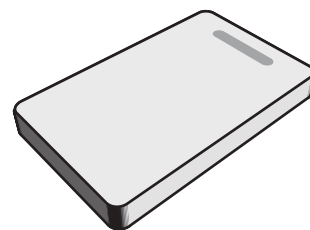


⑤



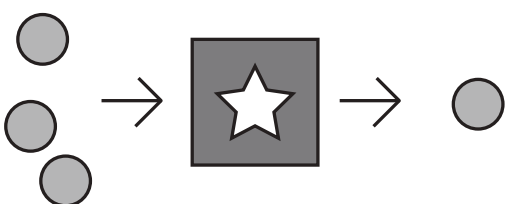
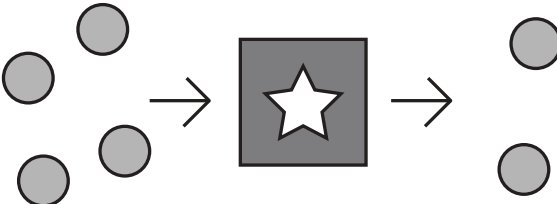
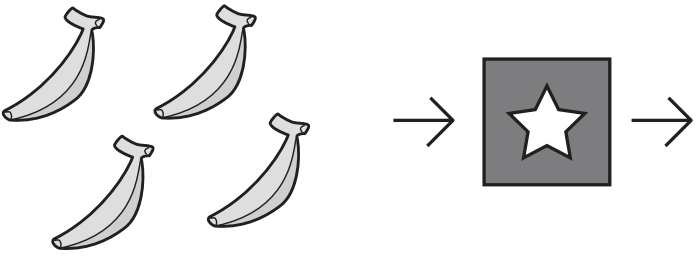
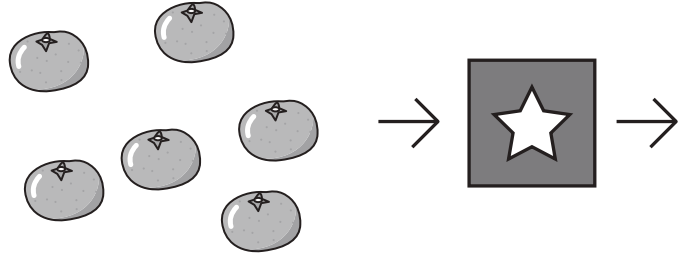
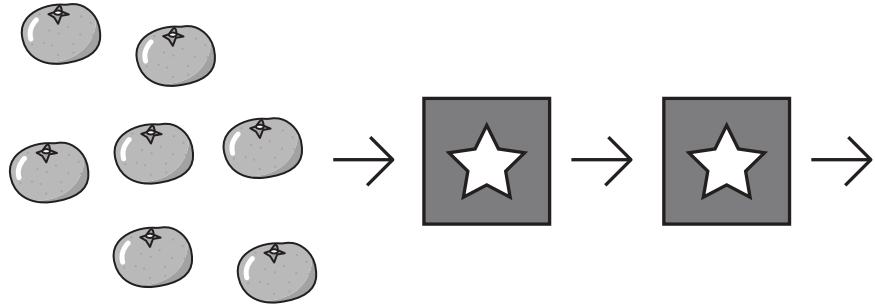
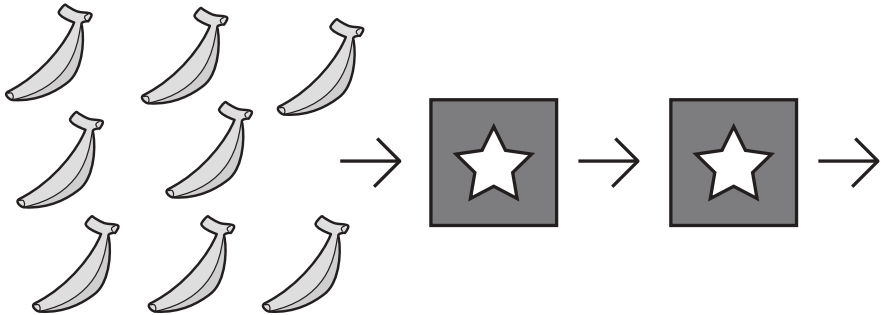
常識一仲間分け

一緒に使うもの同士を右と左から1つずつ選んで、点と点を鉛筆の線で結びます
それぞれどんな時にどのように使うのかお話ししましょう。



推理ーブラックボックス

一番上の四角の中が約束です。☆の箱に入ると2つ減ります。この約束で下の問題を考えます。
それぞれ左にある果物が箱の中を通るといくつになって出てきますか。その数だけ右の四角の中に鉛筆で○をかきます。

推理ー比較

- ① 2つの○の間に左からだんだん小さくなるように○を2つ鉛筆で描きます。
- ② 上からだんだん長くなるように鉛筆で点線をなぞって3本の線を描きます。一番上が一番短く、一番下が一番長くなります。

